

# 子育て支援センター運営事業

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0101	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	子育て不安の解消	担当	こども子育て部 子育て相談課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	未就学児、未就学児の子育てをしている保護者	子育て支援センターを平成14年5月に保健福祉センター4階に開設。所長(保育士)1名、指導員3名を配置し、月～金曜日の9:00～16:00を開館時間として事業を展開。 未就学児を持つ保護者を対象とした育児不安などに対する相談業務 子育て講座の開催(年26回程度) 機関紙「すくすく」の発行、子育て応援メール配信、支援センターだより発行 子育てサークルづくりの支援、運営のノウハウの指導など 保護者同士の交流や仲間作りの場として各種サロンを運営
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	・すくすく赤ちゃんサロン、双子・三つ子サロン(平成22年度開設) ・発達支援サロン(平成23年度開設) ・産後ケア(平成28年度開設) ・アラフォーママの会(平成29年度開設) 地域子育て支援センターを市内保育園に6箇所開設、指導員2名を配置 はんのき子育て支援センター 藤池子育て支援センター 茅ヶ池子育て支援センター 東部子育て支援センター レイモンド庄中子育て支援センター 川南子育て支援センター
	・子育て不安・負担感が軽減されている。 ・親の子育て力が高まっている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 相談件数	件	1,803	1,592	1,500	807
	B 講座参加者数	人	1,065	1,093	800	419
成果指標	C 相談や講座への参加を通じ子育て不安の軽減がされた保護者割合	%	100	80	100	100
	D 講座やサークル活動を通して育児能力の向上に繋がったと感じる保護者割合	%	100	95	100	96
事業費 計			7,060	7,085	1,759	1,205
財源内訳		ア 国	2,213	2,261	421	319
		イ 県	2,213	2,261	421	319
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	2,634	2,563	917	567

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	(状況)新型コロナウイルス感染拡大に伴う、感染防止策のため、子育てサロンの閉所や予約制の導入、子育て講座の中止や縮小等、利用制限等を講じ、感染拡大防止に努めた。 (原因)コロナ禍で、家庭に籠り、子育てが孤立しがちな中、子連れでの出かけ先や子育ての相談先としてのニーズに合っていたため。
--------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 家庭児童相談事業

[70]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0102	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	子育て不安の解消	担当	こども子育て部 子育て相談課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>18歳未満の子どもがいる家庭の問題や子育てに不安のある保護者が相談できる場として、問題の解決や不安の軽減につなげるとともに、DV被害者の相談や安全の確保に努める。</p> <p>市民に分かりやすい窓口とするため、平成24年度からは保健福祉センターに子どもの相談業務を集約。家庭児童相談業務も「こども・子育て相談」と改名し、子育てに関する総合相談窓口として各種相談を受けるとともに、必要に応じ、他機関を紹介するなどしている。</p> <p>職員体制は嘱託員の相談員4名(保育士、教員資格保持者)で、月～金曜日の9:00～16:00に開設</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18歳未満の子どもがいる家庭の問題や不安を相談できる場がある。</li> <li>・相談により、18歳未満の子どもがいる家庭の問題や不安の軽減が図られる。</li> <li>・DVの被害者等の不安の軽減が図られ、安全が確保されている。</li> </ul>	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 相談所開設日数	日	245	243	145	246
	B					
成果指標	C 相談件数	件	1,657	1,634	1,500	2,128
	D					
事業費 計			112	112	132	150
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	112	112	132

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況)新型コロナウイルス感染拡大の影響により、外出の制限や人とのコミュニケーションの機会が減少するなど養育環境の変化が想定される。家庭における子育ての不安や悩みを少しでも解消させようと、こども・子育て相談などの相談窓口や市の子育て支援センター等のPRをする機会を増やしたことが相談件数の増加に繋がった可能性も一因であると考えられる。</p>
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が中程度	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	関係機関との更なる連携を図ります。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

相談員を1名増員し、子育て相談対応への充実を図った。また、健康課との打合せや保育園訪問等により、関係機関と緊密に連携を図り、対応を行った。

# ピンポンパン教室運営事業

[67]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0103	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	子育て不安の解消	担当	こども子育て部 子育て相談課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	就園前・就学前の発達に遅れのある子どもとその保護者	就園前・就学前の発達に心配がある児童に保護者同伴で教室通園してもらい、集団療育訓練等を行っている。 平成23年度から定員、通園日数、療育相談事業等を拡充、また、健常児との交流機会を図るため、稲葉保育園と併設した。 ・定員 : 30名 ・開設日 : 月～金曜日(週5日) ・開設時間: 午前10時～午後3時 ・保育士8名、看護師(週3日勤務)1名の体制で事業を実施している。 ・主な年間行事として、7月:七夕会、8月:夏祭り、9月:月見会(団子作り)・遠足、10月:運動会、11月:老人との交流会、12月:餅つき・クリスマス会、2月:豆まき・おこしもの作り、3月:ひな祭り・おわかれ会等を開催している。 他に、愛知県障害児等療育等支援事業、教室独自で臨床心理士等の療育発達相談事業を年28回開催予定。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 通園児童数(年間の実人数)	人	39	35	30	46	
	B 療育発達相談等実施回数	回		28	28	28	
成果指標	C ピンポンパン教室の運営に満足している保護者の割合	%		94.7	95	100	
	D						
事業費 計			10,652	11,658	2,269	1,857	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他			1,000		
		オ 一般		10,652	10,658	2,269	1,857

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)活動指標C「ピンポンパン教室の運営に満足している保護者の割合」については、令和元年度実績と令和2年度実績を比較すると、5.3%増加している。 (原因) 子ども、保護者それぞれに丁寧に関わった結果によると考えられる。しかし、アンケート未提出の対象者がいることや、母数が少ないため、今後変動が大きくなりやすいことに留意が必要である。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# ピンポンパン教室施設修繕・工事管理事業

[1351]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0104	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	子育て不安の解消	担当	こども子育て部 こども未来課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	ピンポンパン教室施設・設備  意図(対象をどのような状態にしたいのか)  施設・設備の修繕・工事を行い、安全で快適な状態を維持する。	<ピンポンパン教室> 施設: 1施設 設備: 保育室、職員室、空調設備、消防設備等  <事業内容> ・個別施設計画及び空調設備整備計画の方針に基づき、必要な修繕・工事を実施

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 修繕件数	件			5	16	
	B 工事件数	件			0	0	
	成果指標	C 施設からの修繕要望の実施率	%			-	-
		D 工事進捗率	%			-	-
事業費 計							
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般					

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 非常に順調 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	(状況) 成果指標C: 評価不可。 成果指標D: 評価不可。 (原因) 成果指標C: 数値未取得のため。 成果指標D: 工事実施予定がなかったため。
--------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	新規
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 保育士研修事業

[75]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0204	実施 計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育士	各年度において、職員研修実施計画を策定し、実施する。 <集合研修> 全員保育士研修 11月 7.75時間保育士全員対象(外部講師) 保育士研修 5月 新任園長対象 6月 育休明け保育士対象 7月・9月・12月 サポート担当保育士対象(外部講師) 園内研修 初任保育士対象 公開保育研修 6月・9月・12月 担任保育士対象 調理員研修 8月・12月 園長・調理員対象(外部講師) 副園長研究会 年10回 副園長 研究討議 園長研究会 年11回 園長 研究討議 保育士講習会 8月 保育士対象(外部講師) 会計年度任用職員研修 6月 会計年度任用職員対象
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<派遣研修> 新任保育士関係 年2回 障害児援助関係 講習会 年5回・事例検討会 年10回 保育士・主査関係 年9回 副園長関係 年4回 園長関係 年8回 その他(保健師・調理員) 年1回(保健師)
保育者としての専門知識・技術を習得し、資質・意識の向上が図られている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 開催・参加した研修数	回	152	117	130	64
	B 研修を受講した職員延べ人数	人	900	918	1,100	598
成果指標	C 研修に参加して、役に立ったと答えた参加者の割合	%	100	100	100	100
	D					
事業費 計			765	868	869	437
財源内訳		ア 国	95	130	100	70
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	670	738	769

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言発令のため参加等できなかった研修があった一方で、実施できた研修では「研修に参加して、役に立ったと答えた参加者の割合」は100%を維持しており、研修効果はでている。</p>
--------	--	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 保育園施設維持管理事業

[76]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0205	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育園舎、設備、遊具、樹木及び保育園備品	法令等による施設の保守点検等の委託契約事務 ・保守点検委託関係...空調機、消防設備、遊具、警備保障、昇降機、浄化槽など ・施設等修繕、備品の購入及び買い替え、光熱水費等の運営管理事務を年間を通して行う。 ・修繕関連については、上下水道、ガス、電気など設備の補修だけでなく、建具や床修繕など建物修繕や遊具の修繕、給食器具等の修繕など毎年件数は多い。その都度、大規模なものは工事として予算措置を考えるが、軽微なものについては修繕予算の残額で調整しながら施工している。保育運営に支障が生じないように、最低限の修繕を実施している。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	令和2年度から施設修繕に関する事務はこども未来課へ移管
	保育園児が安全で快適な保育環境を保つよう施設の維持・管理をする。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 業者委託等契約件数	件	21	22	20	22	
	B 修繕・維持補修の実施数(R02まで)	件	95	67	90	147	
	成果指標	C 保育園施設及び施設管理上の不具合による事故件数	件		0	0	0
		D 保育園施設管理上の不具合件数(R02まで)	件	0	0	0	0
事業費 計			42,284	62,617	46,848	54,719	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		500	600	5,220	4,273
		オ 一般		41,784	62,017	41,628	50,446

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 維持・横ばい <b>【成果向上余地】</b> 余地が中程度	(状況) 近年における猛暑の状況等を踏まえ、計画的に空調設備の更新を行い成果をあげた。
--------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	園長会で検討し、配置場所の見直しを実施した。		

# 特定教育・保育実施事業

[78]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0206	実施 計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業 目的 と 概要 (02 年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>民間保育：あさひおっかい保育園、保育所てんとう虫、レインド 庄中保育園 小規模：ナガリ-スクールファミリー、スクロ エンジェル保育園三郷園、あさひちいさないえほいくえん、メリツ-旭保育園、旭前わかば保育園 病児病後児：あらかわ医院</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>民間保育所が円滑に運営され、適正な数の児童の保育が行われ、十分な保育サービスが提供されている。</p>	<p>民間保育所保育委託料・施設型給付費等負担金 子ども・子育て支援法附則第6条に基づき、保育の実施に要する費用は、市が支弁することになっており、民間保育所に入園している園児に対し国の定める公定価格単価等乗じ、運営(委託)費として委託料を支払う。 なお、処遇改善費加算分も公定価格単価に加算される。 尾張旭市民間保育所運営費補助金 公立保育園と同様の職員体制を維持し通常保育を円滑に運営させるための補助(市単独補助)。 尾張旭市民間保育所特別保育事業費等補助金 県の定める要綱等に基づき、特別保育サービスである1歳児保育等を実施している民間保育所等に補助金を支給。 尾張旭市民間保育所産休等代替職員設置費補助金 県の定める要綱に基づき産休代替職員に対する補助を支給。 病児・病後児保育 あらかわ医院に事業を委託し、病気・病気回復期の児童を一時的に保育する。 平成26年度から13-0208民間保育所支援事業と13-0214病児病後児保育実施事業を統合した。</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動 指標	A 委託料	千円		283,131	275,000	277,817
	B 病児保育利用児童数(延べ人数)	人		402	500	86
成果 指標	C 民間保育所・小規模保育事業所での保育児童数(3月1日現在)	人		302	317	296
	D 民間保育所・小規模保育事業所での特別保育延べ利用者数	人		3,464	3,200	4,549
事業費 計			486,213	676,105	525,643	528,161
財源内訳		ア 国	171,369	285,478	194,010	230,584
		イ 県	86,748	148,208	106,295	106,872
		ウ 地方債				
		エ その他	63,165	53,451	42,074	42,728
		オ 一般	164,931	188,968	183,264	147,977

## R02年度実績の評価

成果 実績 評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 年度途中での退園などで変動はあるものの、利用状況は概ね横ばい。 (原因) 新たな施設の開設などによる定員の増加がないため、ほぼ同数の利用となっている。</p>
----------------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施 取組 方針 実績 評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	幼児教育・保育の無償化に伴い必要となる対応を適切に実施します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
委託料・補助金等の支給により、民間保育所の運営が円滑に行われ、十分な保育サービスが提供されている。			

# 認可外保育所支援事業

## 事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0207	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>一定の基準を満たす認可外保育園(県への届出を行った保育園のうち、本市の施設基準に合致する認可外の保育園)</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>認可保育園に入園できない待機児童を認可保育園に代わって保育してもらう。</p>	<p>市単独補助事業であり、本市の保育室の基準を満たしている施設から保育室開設申込書が提出された場合に、乳児保育委託契約に基づき児童一人あたり月額27,280円の委託料を施設に支払う。公立保育園の整備により一時的に待機児童が減少し、当該事業についても今後も徐々に減じていく方針であったが、平成20年度から再び待機児童が生じており、待機児童対策として、この事業が必要となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度は月8人枠に拡充し、開設申込のあった施設と契約。</li> <li>平成22年度は月10人枠に拡充し、開設申込のあった施設と契約。</li> <li>平成25年度は月20人枠に拡充し、開設申込のあった施設と契約。</li> <li>平成29年度・・・15人枠(過去の実績を考慮)、2施設と契約。</li> <li>平成30年度・・・10人枠(過去の実績を考慮)、2施設と契約。</li> <li>令和元年度・・・10人枠(過去の実績を考慮)、2施設と契約。</li> <li>令和2年度・・・10人枠(過去の実績を考慮)、2施設と契約。</li> </ul>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 委託料	千円	1,910	2,538	1,965	1,800
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			1,910	2,538	3,274	1,800
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		1,910	2,538	3,274

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	(状況)
--------	--	------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	<p>幼児教育・保育の無償化に伴い必要となる対応を適切に実施します。</p>		
実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	<p>3歳未満の待機児童の受け皿となった認可外保育所に対して援助を行うことができた。</p>		



# 保育サービス事業

[81]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0209	実施 計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>就学前児童のうち保育の必要性がある児童とその保護者。</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>保護者の仕事と育児の両立が可能で、子どもが健やかに成長できる環境が整備されている状態。</p>	<p>入園申込(一斉、随時)の受付審査を行い、保護者の収入、就労状況等により、入園・保育の認定区分、保育料(0~55,500円)等を決定。 保育時間は、短時間(8:00~16:00)、標準時間(7:30~18:30)で区分。 園児に対しては、 ・季節の保育行事や給食(自園調理)の実施などを年間・月間カリキュラムに沿って実践。 ・健康管理は、内科(年2回)、歯科、眼科(各年1回)検診、プール前の尿検査を実施。事故に対する賠償保険に加入。 ・アレルギー対応は、除去食等で実施。 3歳児以上児210円(副食費)、3歳児未満児345円(主・副食費)は保育料に含まれ市の負担。 H30年度単価変更 特別保育は、延長保育、一時保育、病児・病後児保育、サポート保育を実施。特別保育料は、通常の保育料とは別料金。 平成26年度から13-0211保育料の算定・徴収事業と統合した。 平成29年度から13-0202園児の健康管理事業、13-0203保育園給食提供事業、13-0216サポート保育事業と統合した。</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 入園申込み受付審査件数	件		827	1,020	828
	B					
成果指標	C 公立公営保育所で保育を受けている児童数	人		906	1,020	940
	D 公立公営保育所での特別保育延べ利用者数	人		3,486	3,700	3,696
事業費 計			319,989	310,455	97,168	91,098
財源内訳		ア 国	2,014	2,115		
		イ 県	4,282	3,930		
		ウ 地方債				
		エ その他	22,609	37,887	55,186	46,564
		オ 一般	291,084	266,523	41,982	44,534

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 公立公営保育所の利用児童数はほぼ横ばいである。 (原因) 保育を利用する保護者は今後も同数見込まれる。今後も利用希望者が利用できるよう調整を図っていく必要がある。</p>
--------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	給食の委託化やセンター方式の導入に関する検討を進めます。 保育士の事務負担軽減のための取り組みを進めます。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	用務員業務の外部委託、保育園業務支援システムの来年度予算を確保した。		

# 保育園改修事業

[82]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0210	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育園での改修が必要な箇所	施設での事故防止や設備維持管理を堅実にを行うため、発覚した不具合箇所の補修や定期的な機能保持のための工事を行う。 改修が必要な箇所及び定期的な機能保持のための工事の把握。(修繕・工事の種類分け) 優先順位を決め、年度ごとの対応スケジュールを作成し、実施する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	なお、定期的な機能保持工事としては、屋根防水(塗装)、外壁塗装、内壁塗装、遊具(塗装)補修などがあり、計画的な改修費用が必要である。 屋根、外壁改修工事については、財政課の修繕計画による。
	施設改修を行い保育環境の改善を図ることにより、園児が保育園で安全で快適な生活ができている。	尾張旭市保育所整備・改修計画が策定後は、その計画に基づいて事業を実施する。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 改修が必要な箇所を改善した件数	件	12	4	4	17	
	B						
成果指標	C						
	D						
事業費 計			82,143	25,344	34,000	32,655	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他			22,000	31,500	
		オ 一般		82,143	3,344	2,500	32,655

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定
--------	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	更新時期を迎えている保育園の空調設備を計画的に整備します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	更新時期を迎えている乳児ほふく室等の保育園の空調設備を計画的に整備しました。		

# 公立保育所指定管理事業

[1051]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0212	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育園児およびその保護者	<p>はんのき保育園(旧西部分園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年4月(開園時)から業務委託、委託先は社会福祉法人オールフェアリー、定員29人 34人、3歳未満児専用保育園、通常保育のほか、延長保育、一時保育、子育て支援センター事業を実施。平成26年4月から指定管理、指定管理者は社会福祉法人オールフェアリー。</li> </ul> <p>茅ヶ池保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成20年4月から指定管理、指定管理者は株式会社日本保育サービス、定員180人、150人 130人、通常保育のほか、延長保育、一時保育、サポート保育、子育て支援センター事業を実施。</li> </ul> <p>稲葉保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年4月(開園時)から指定管理、指定管理者は学校法人菊武学園、定員60人、通常保育のほか、サポート保育を実施。</li> </ul> <p>東部保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年4月から指定管理、指定管理者は社会福祉法人オールフェアリー、定員110人、通常保育のほか、延長保育、サポート保育、子育て支援センター事業を実施。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>多様な保育サービスを利用できる。 多様な保育サービス：延長保育、一時保育などの特別保育。</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 延長保育利用者延べ人数(年間)	人	500	500	500	475
	B 一時保育利用者延べ人数(年間)	人	334	2,245	400	2,029
成果指標	C 延長保育・一時保育利用率	%	100	100	100	100
	D 待機児童数	人	14	22	0	24
事業費 計			347,338	343,292	340,966	339,351
財源内訳		ア 国	5,014	5,116	5,462	2,070
		イ 県	6,796	6,869	7,384	3,017
		ウ 地方債				
		エ その他	74,722	51,325	33,322	32,768
		オ 一般	260,806	279,982	294,798	301,496

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況) 待機児童数が増加している。 (原因) 指定管理者制度導入園においての定員増加等は実施予定なし。</p>
--------	--	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 保育園入園待機児童解消事業

[1200]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0215	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 保育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育園入園希望者	保育園入園待機児童対策として、施設の新設等を含めた対策を実施した。 ・平成23年度：稲葉保育園復元、西山保育園増築 ・平成24年度：民間保育園(レイモンド庄中保育園)誘致 ・平成25年度：既存保育園の定員増(西部10名増、てんとう虫10名増) ・平成26年度：既存保育園の定員増(西部分園5名増、茅ヶ池11名増) ・平成27年度：既存保育園の定員増(川南建替30名増、茅ヶ池5名増) ・平成28年度：小規模保育事業所開設(ファミリー、スルト 34名増) 既存園の定員増(本地5名増) ・平成29年度：小規模保育事業所開設(ファミリー、ちいさないえ28名増) 既存園の定員増(おっきい10名増) ・平成30年度：小規模保育事業所開設(わかば19名増) ちいさないえ4名減 平成26年度の7月から保育コーディネーターを配置し、待機児童のフォローアップなどに取り組む。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
保育園入園待機児童数がゼロになっている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 定員増した保育園数(小規模等含む。)	園	1	0	0	0
	B 3歳未満児の定員増加数(単年度)	人	19	0	0	0
成果指標	C 3歳未満児の市内全保育施設の年間入所定員数	人		556	556	556
	D 待機児童数	人	14	22	0	24
事業費 計						
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 維持・横ばい <b>【成果向上余地】</b> 余地が中程度	(状況) 定員数に変動はなく、待機児童数は増加している。 (原因) 保育のニーズが見込みを上回ったためと考えられる。保育所・幼稚園を合わせた就学前児童の定員数は、全体のニーズを満たす数があるため、全体の効率的なバランスを考慮し、待機児童対策を検討する必要がある。
--------	---	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	保育需要や今後の無償化に伴う動向も見極めながら対応を検討します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
引き続き待機児童解消に向けた検討を行う。			

# 子育て支援短期利用事業

[92]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0217	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 子育て相談課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	18歳未満の児童及びその保護者	保護者の社会的事由等(疾病、出産等)により、家庭での養育が一時的に困難な場合、保護者からの申請書を受理し、内容確認の上、児童を福祉施設において一定期間(原則7日間)保護・養育する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
児童の保護・養育を行うことにより、保護者が安心して社会活動を行うことができる。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 契約施設数	ヶ所	4	4	4	4
	B					
成果指標	C 利用者数	人	0	0	4	0
	D					
事業費 計					77	
財源内訳		ア 国	千円		23	
		イ 県			23	
		ウ 地方債				
		エ その他				7
		オ 一般				24

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 契約施設数の増減なく、利用者がない状況が続いている。</p> <p>(原因) 子どもを家庭で養育できず、施設を利用する事例にいたるケースが発生していないためである。(家庭で養育することが困難な場合は、児童を一時的に福祉施設(原則7日間)で預かれるように施設との連携を図る。)</p>
--------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 保育士確保事業

[1266]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0219	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 こども未来課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保育士 保育士を目指す学生等 潜在的保育士	子育て支援の充実の充実に向け、求められる保育サービスの新規実施・拡充には、その担い手として必要な保育士の確保が喫緊の課題となっている。そのため、現在活躍している保育士の質を高める取組により、就業継続を進めるとともに、再就職や職場の環境改善に向けた取組を実施する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt;主な取組&gt;</p> <p>新規確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学や短大、専門学校等の保育士養成機関との情報交換や受験動奨。</li> <li>・保育士向け就職セミナー等への出展。</li> </ul> <p>就労継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労継続講座(ワークライフバランス講座)の開催</li> <li>・育児休業中保育士交流会の開催</li> </ul> <p>平成27年度：地方創生国庫補助を活用、保育士確保事業検討委託業務を実施。</p>
	保育サービスの担い手となる保育士の量と質が確保されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 保育士就業継続のための取組数	事業	6	7	7	3	
	B 保育士新規確保のための取組数	事業	3	4	5	7	
成果指標	C 定年以外の退職保育士数	人	8	4	0	5	
	D 新規採用試験(保育士)への受験者数	人	52	47	50	37	
事業費 計			310	310	315	275	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		310	310	315	275

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 定年以外の退職保育士数は昨年度より1名増となり、新規採用試験受験者数は減少した。 (原因) 定年以外の退職者数は職場以外の個人的な理由もあるため、分析は難しい。新規採用試験受験者数が減少したのは、昨年度に引き続き、採用予定人数が少ないため、学生の応募意欲が減少したことも一因であると考えられる。 ：H30新卒+経験=13人、R1新卒5人+経験若干名、R2新卒5人+経験若干名
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	保育士の新規確保と合わせ、就労継続のための取り組みを行います。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
新型コロナウイルス感染症の影響から中止とした講座もあったが、感染防止対策を行いながら、各大学にてセミナーや個別説明会等を行った。 ・新規確保としては、大学等訪問、就職展への出展等の実施を行った。 ・就労継続の取り組みとしては、WLB研修開催、業務負担軽減・効率化の取組実施等を行った。			

# 地域型保育事業認可・指導監査事業

[1270]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0220	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 こども未来課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	地域型保育事業者	<p>地域型保育事業の認可 子ども・子育て支援新制度において、市町村の認可事業であり下記事業の認可・確認を行う。</p> <p>&lt;地域型保育事業の種類&gt;                      小規模保育 A・B・C型(施設、職員配置の基準による。) 定員:6人~19人                      家庭的保育 定員:5人以下                      居宅訪問型保育 子どもの居宅を訪問して実施                      事業所内保育 事業所従業員及び地域枠を設定</p> <p>&lt;市内の小規模保育事業&gt;                      H28.4月 2か所開園(スクルド、ファミリー)                      H29.4月 2か所開園(ちいさないえ、メモリーツリー)                      H30.4月 1か所開園(旭前わかば)</p> <p>地域型保育事業の指導監査                      児童福祉法及び子ども子育て支援法に基づく指導監査を実施する。                      (一般指導監査:年1回、特別指導監査:随時)</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

地域型保育事業が円滑に認可・運営されている。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 公募による募集件数	施設	0	0	0	0	
	B 指導監査実施回数	回	5	5	5	5	
	成果指標	C 地域型保育事業所数(累計)	箇所		5	5	5
		D 地域型保育事業における増加定員数(累計)	人		0	0	0
事業費 計							
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般					

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 非常に順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>
--------	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	指導・監査に必要な知識及びノウハウの継承方法について検討します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

対象となる小規模保育事業所5園について、指導・監査を実施した。

# 保育所整備改修計画策定事業

[1306]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0221	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 こども未来課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>公立保育園</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>尾張旭市が「子育てしやすい街」として、安心して安全に子どもを預けることができるよう、公立保育園の計画的な整備・改修を実施していくための計画が策定されている。</p>	<p>保育園の老朽化対策を計画的に進めるため、尾張旭市公共施設等総合管理計画等の関連計画との関係性も踏まえ、保育所整備改修計画策定を策定する。</p> <p>&lt;策定スケジュール&gt; 平成29年度 庁内検討WGにおいて基本方針を検討、他団体の建替事例の視察</p> <p>平成30年度 施設の老朽度診断等の専門的な分析を外部委託により実施</p> <p>令和2年度 保育所整備改修計画に補足資料を加え、公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画として策定</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A ワーキンググループの開催数	回	0	0	0	0
	B 委託事業者との打合せ回数	回	10	0	0	0
成果指標	C					
	D					
事業費 計			2,970			
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		2,970		

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>
--------	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定



# 保育園施設修繕・工事管理事業

[1352]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0222	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	保育サービスの充実と施設整備	担当	こども子育て部 こども未来課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	公設保育園施設・設備	<p>&lt;公設保育園&gt;                      施設：12施設(公設公営：8施設、公設民営：4施設)                      設備：保育室、遊戯室、給食室、職員室、空調設備、消防設備、遊具等</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt;運営方法&gt;                      公設公営(8施設)：中部、西部、藤池、本地ヶ原、川南、西山、あたご、柏井                      公設民営(4施設)：東部、はんのき、茅ヶ池、稲葉</p> <p>&lt;事業内容&gt;                      ・個別施設計画及び空調設備整備計画の方針に基づき、必要な修繕・工事を実施                      ・公設民営保育園における5万円未満の修繕については、指定管理者で実施</p>
	施設・設備の修繕・工事を行い、安全で快適な状態を維持する。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
指標・事業費	活動指標 A 修繕件数	件			90	246
	B 工事件数	件			7	17
	成果指標 C 施設からの修繕要望の実施率	%			-	-
	D 工事進捗率	%			100	100
事業費 計						
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 非常に順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況)                      成果指標C：評価不可。                      成果指標D：工事進捗率は100%。</p> <p>(原因)                      成果指標C：数値未取得のため。                      成果指標D：計画通りに、工事を進めることができたため。</p>
--------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	新規
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 放課後児童健全育成事業

[71]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0304	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	放課後の居場所づくり	担当	こども子育て部 こども課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	放課後児童クラブを必要とする児童数	<ul style="list-style-type: none"> <li>留守家庭児童に対し小学校の放課後に預かり、遊びと生活の場を提供する。</li> <li>開設時間                      公立：下校時から18時まで(土曜日・学校長期休業日は7時30分から)                      三郷・本地ヶ原・瑞鳳・渋川児童クラブは19時まで                      民間：各施設によって異なる。</li> <li>利用料等                      公立(1~6年生)：8,500~9,500円程度(育成料6,000円(19時まで利用の場合は7,000円、8月のみ3,000円加算)+おやつ代・教材費2,500円程度)                      民間(1~6年生)：3,000円~19,000円</li> <li>活動時間中は、指導員が常駐して遊びを通した集団活動の場及び生活の場を提供する。</li> <li>H25年4月公立東栄児童クラブ開設(市内全9小学校区に公立児童クラブ設置済)</li> <li>運営形態別クラブ数                      公設公営6クラブ、公設民営3クラブ(三郷・瑞鳳・渋川)、民設民営7クラブ</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	放課後児童クラブの待機者をなくし、児童が遊びを通して健やかな生活を送ることができている。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
指標・事業費	活動指標 A 公立児童クラブ定員数	人	675	675	675	675
	B 民間学童クラブ入所者数	人	295	349	380	405
	成果指標 C 公立児童クラブ満足度	%	95.9	-	95	98.1
	D 公立児童クラブ充足率	%	94.8	92.7	100	98.7
事業費 計			161,763	183,879	178,619	181,818
財源内訳		ア 国	26,192	68,574	38,346	43,797
		イ 県	29,192	56,090	38,346	42,469
		ウ 地方債				
		エ その他	43,561	43,158	46,020	36,580
		オ 一般	62,818	16,057	55,907	58,972

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標Cは前回から2.2ポイント向上している。 成果指標Dは、前年から6ポイント向上している。 (原因) 児童クラブ利用者アンケートでは、新型コロナウイルスの緊急事態宣言期間においてもクラブを開所していたことへの好意的な意見が多く、数値の向上に寄与した可能性が考えられる。 児童クラブ充足率は、申込者数が前年から約50名減少したことが大きな要因であり、児童館のランドセル来館や民間学童クラブの拡充による影響が考えられる。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	拡大
	2 箇所の民間学童クラブの開設を支援します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
令和2年4月より、第2はくほう学童クラブとふぁんふぁん学童クラブ2の2箇所が新規開設した。			

# 児童クラブ施設修繕・工事管理事業

[1353]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0305	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	放課後の居場所づくり	担当	こども子育て部 こども未来課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	児童クラブ施設・設備	<p>&lt;児童クラブ&gt; 施設：9施設(公設公営：6施設、公設民営：3施設) 設備：児童クラブ室、空調設備、消防設備等</p> <p>&lt;運営方法&gt; 公設公営(6施設)：旭丘、本地ヶ原、白鳳、城山、旭、東栄 公設民営(3施設)：瑞鳳(指定管理)、渋川(指定管理)、三郷(運営委託)</p> <p>&lt;事業内容&gt; ・個別施設計画及び児童クラブ空調機改修計画の方針に基づき、必要な修繕・工事を実施 ・指定管理の児童クラブ(瑞鳳、渋川)における5万円未満の修繕については、指定管理者で実施</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

施設・設備の修繕・工事を行い、安全で快適な状態を維持する。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 修繕件数	件			2	13	
	B 工事件数	件			0	0	
	成果指標	C 施設からの修繕要望の実施率	%			-	-
		D 工事進捗率	%			-	-
事業費 計		千円					
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般					

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 非常に順調	(状況) 成果指標C：評価不可。 成果指標D：評価不可。 (原因) 成果指標C：数値未取得のため。 成果指標D：工事実施予定がなかったため。
	【成果指標の状況】 未設定	
	【成果向上余地】 未設定	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	新規
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# ファミリーサポートセンター運営事業

[88]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0408	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	地域の子育て支援	担当	こども子育て部 子育て相談課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>依頼会員：子育ての援助を必要とする保護者(市内に在住・在勤・在学する生後3か月から小学校6年生までの児童を養育する者。)</p> <p>援助会員：市内に在住する20歳以上の者</p>	<p>育児の援助を行いたい人と援助をしてもらいたい人がファミリー・サポート・センター(保健福祉センター4階)に登録し、援助の必要な保護者が子育てのサポートをもらう会員組織。センターを適切に運営することで、子育て負担の軽減につなげる。</p> <p>登録説明会(年6回)を受講後、会員登録 依頼会員 援助会員 両方会員 利用方法</p> <p>依頼会員がファミリーサポートセンターへ依頼 アドバイザーが援助会員を選定 依頼会員と援助会員が事前打ち合わせを実施 援助活動の実施 1時間あたり700円を会員同士で支払い・受領 援助会員が結果をファミリーサポートセンターに報告 体制：アドバイザー(調整役)2名/月～金曜日の9:00～16:00 PR方法：広報誌、HPへの掲載、3か月健診、保育園入園説明会、児童クラブ入所説明会、就学児健診にチラシを配布、及び各施設に周知用チラシ設置</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 援助利用件数	件	1,504	1,208	1,000	791
	B サービス利用率(利用会員数/依頼・両方会員数)	%	8.3	6.6	10	4.5
成果指標	C 子育てサポートしてもらいたい人が、サポートしてもらえた割合	%	100	100	100	100
	D					
事業費 計			1,172	1,151	883	664
財源内訳		ア 国	390	383	292	221
		イ 県	390	383	292	221
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	392	385	299	222

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)ファミリーサポートアドバイザーの適切な仲介により、毎年100%の割合でサポートの提供ができている。 (原因)寄り添った支援ができていると考えられる。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	対象者への情報発信や会員数増加に努めます。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、託児を伴う会員登録説明会の開催が困難だったため、個別または少人数での子供同室説明会を実施し、会員増加に繋がった。援助会員登録に必要な救急救命講習講座の開催がなかったため、援助会員の募集、登録は出来なかった。

# 市地域活動連絡協議会事業

[210]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0409	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	地域の子育て支援	担当	こども子育て部 こども課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	尾張旭市地域活動連絡協議会 みらい子育てネット	子ども達の交通安全事業やなわとび大会、研修事業、各みらい子育てネットで実施している事業等をみらい子育てネットの取りまとめを行っている地域活動連絡協議会へ委託する。 ・地域子育て支援事業委託料 (こどもの安全教室、こども会フェスティバル参加、県地協み子ネットフェスティバル参加等)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	・児童健全育成事業委託料 (なわとび大会開催) ・子育て支援者育成研修事業委託料 (理事視察研修事業、親子ふれあい研修事業)
	みらい子育てネットの活動が活発化している。 児童館等での各種イベント・教室運営に協力が得られている。 イベント運営を維持できている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 委託金額(市地域活動連絡協議会)	千円	1,534	1,534	1,534	834
	B 委託金額中活動支援金相当額(みらい子育てネット)	千円		834	834	834
成果指標	C みらい子育てネット会員総数	人	132	156	180	156
	D 児童館へのイベント協力延べ人数	人	280	233	1,600	0
事業費 計			1,420	1,534	1,534	834
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		1,420	1,534	1,534

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 一部遅延あり <b>【成果指標の状況】</b> 低下 <b>【成果向上余地】</b> 余地が小さい・なし	(状況) 成果指標Cについては、R1実績と同数。成果指標Dについては、新型コロナウイルスの影響でイベントがなく皆減。 (原因) 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点からほぼ全ての活動が中止となり、活動指標・成果指標ともに数値が減少している。 R3についても新型コロナウイルス感染症の影響が続くことが見込まれ、大幅な改善は厳しい状況と考えられる。
--------	--	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 赤ちゃんの駅事業

[1303]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0410	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	地域の子育て支援	担当	こども子育て部 子育て相談課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	乳幼児を育児している保護者	おむつ交換や授乳スペースが設置されている公共施設や民間施設に「赤ちゃんの駅ステッカー」を表示、また屋外で実施されるイベント時に移動式赤ちゃんの駅(赤ちゃんテント)を貸出し、利用の周知を図る。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
乳幼児の親子が気軽に安心して出かけることができている。また、イベント等にも安心して参加できている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 赤ちゃんの駅設置数	箇所	26	26	26	26	
	B 移動式赤ちゃんの駅貸し出し日数	日	5	2	5	1	
	成果指標	C 移動式赤ちゃんの駅利用者数	人	28	2	20	2
		D					
事業費 計							
財源内訳		ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般					

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) 移動式赤ちゃんの駅利用者数は低下している。 (原因) 屋外のイベント等が中止になったためと推測される。</p>
--------	--	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 児童手当支給事業

## 事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0502	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	05	子育ての経済的負担の軽減	担当	こども子育て部 こども課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	0歳～中学校3年生までの児童を養育している保護者に手当を支給する。	<p>名称が「子どものための手当」から「児童手当」に改正 支給額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳未満 一律 15,000円</li> <li>・3歳～小学校修了前(第1子、2子) 一律 10,000円</li> <li>・3歳～小学校修了前(第3子以降) 一律 15,000円</li> <li>・中学生 一律 10,000円</li> </ul> <p>・平成24年6月分より所得制限限度額以上の者は、特例給付として 月額 0歳～中学生 5,000円</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>支給対象年齢のかたは、次のとおり手続きが必要。 (1)出生・転入などにより新たに受給資格が生じた場合 (2)手当を受けているかたが、出生などにより支給対象となる児童が増えた場合 (3)転出や支給対象児童がいなくなった場合</p> <p>・手当支給 毎年2月、6月、10月に、それぞれの前月分までを支給。</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 児童手当支給額	千円	1,365,635	1,347,945	1,356,960	1,328,955
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			1,369,069	1,351,323	1,352,222	1,331,131
財源内訳		ア 国	952,552	937,700	941,000	923,134
		イ 県	206,646	203,889	204,000	201,530
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	209,871	209,734	207,222	206,467

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	順調	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
【成果向上余地】	未設定	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 児童扶養手当等支給事業

## 事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0503	実施 計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	05	子育ての経済的負担の軽減	担当	こども子育て部 こども課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業 目的 と 概要 ( 02 年度 分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>児童扶養手当 母子・父子家庭等で18歳以下の児童を養 育している方。(所得制限等有)</p> <p>遺児就学手当 1年以上市内在住の母子・父子家庭等で 義務教育就学中の児童を養育しており、 前年分所得税が非課税の方。</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>母子・父子家庭の保護者の経済的負担が 軽減されている。</p>	<p>下記の手当に係る申請受付 審査 認定 支給等の手続きを行う。</p> <p>児童扶養手当 【対象】市内に住所があり、支給要件のいずれかに該当する18歳以下の児童を養育している方。(所得制限等有)</p> <p>【支給要件】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 父母が婚姻を解消し、父または母と生計を同じくしていない児童</li> <li>2. 父または母が死亡した児童</li> <li>3. 父または母が生死不明の児童</li> <li>4. 父または母に1年以上遺棄されている児童</li> <li>5. 父または母が1年以上拘禁されている児童</li> <li>6. 婚姻によらないで生まれた児童</li> <li>7. 父または母に重度の障がいがある児童</li> </ol> <p>【手当月額】</p> <p>(児童一人目)</p> <p>全部支給 月額43,160円/人 一部支給 月額43,150円/人(10円単位で所得に応じた金額)</p> <p>(児童一人目加算額)</p> <p>全部支給 月額10,190円/人 一部支給 月額10,180~5,100円/人(10円単位で所得に応じた金額)</p> <p>(児童二人目以降加算額)</p> <p>全部支給 月額6,110円/人 一部支給 月額6,100~3,060円/人(10円単位で所得に応じた金額)</p> <p>【支給月】5月、7月、9月、11月、1月、3月</p> <p>遺児就学手当 【対象】市内に1年以上住所があり、上記児童扶養手当の支給要件1から6のいずれかの状態にある義務教育就学中の児童を養育してい る方。(前年分所得が非課税)</p> <p>【手当月額】小学生 月額2,500円/人、中学生 月額3,750円/人 【支給月】7月、11月、3月</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動 指標	A 児童扶養手当支給世帯数	世帯		442	450	412
	B 遺児就学手当支給世帯数	世帯		295	330	304
成果 指標	C 遺児就学手当により就学している児童生徒数	人		1,534	1,700	1,713
	D					
事業費 計			230,734	297,345	245,182	224,134
財源内訳		ア 国	74,749	95,026	80,000	72,277
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	155,985	202,319	165,182	151,857

## R02年度実績の評価

成果 実績 評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)活動指標Aの支給世帯数は減少している。成果指標Cの支給人数は増加している。</p> <p>(原因)活動指標Aの減少はひとり親世帯の所得増加により支給停止者が増加したことが要因と考えられる。成果指標Cの増加は現況調査などの際に制度の周知を合わせて実施したことが要因と考えられる。</p>
----------------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施 取組 方針 実績 評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-



# 母子家庭等支援事業

## 事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0504	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	子育ての経済的負担の軽減	担当	こども子育て部 こども課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	母子・父子家庭の母・父等	下記の支援事業に係る申請受付 審査 認定 給付金支給等の手続きを行う。  母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金 母子・父子家庭の母又は父が就職に役立つ技能や資格を取得するための各種講座を受講したり、各種学校等の養成機関で修業する場合に支給 経済的自立のため愛知県指定の職業能力開発講座を受講後、自立支援教育訓練給付金を支給。 就職に有利な資格取得と経済的自立のため2年以上養成機関で受講した場合、高等技能訓練促進費を支給。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	経済的負担が軽減されている。	ひとり親家庭等日常支援事業 母子・父子家庭及び寡婦の方で以下の事由が生じた場合に、家庭生活支援員を派遣 1. 自立促進に必要な事由(技能習得のための通学、就職活動等) 2. 社会的事由(疾病、出産、看護、自己、災害等) 3. ひとり親家庭となって間がなく、生活が安定していない状態 【援助の内容】 児童の保育、食事の世話、住居の掃除、身の回りの世話等

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 母子家庭自立支援給付金利用者数	人	4	12	6	9
	B 母子家庭等日常支援事業利用者数	人	1	0	1	0
成果指標	C 相談件数に対する母子家庭等自立支援事業利用者割合	%	36	60	40	41
	D 相談件数に対する日常生活支援事業利用者割合	%	33	0	40	0
事業費 計			4,753	7,258	10,454	6,370
財源内訳		ア 国	3,016	3,651	6,126	4,015
		イ 県	13		1,160	
		ウ 地方債				
		エ その他				7
		オ 一般	1,724	3,607	3,161	2,355

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 成果指標としては、相談件数に対する母子家庭等自立支援事業利用者数は令和元年度実績から19ポイント低下し、相談件数に対する日常生活支援事業利用者数は変化なし。 (原因) 当該制度は、必要とする利用者がある場合に活用されるもので、利用者数は毎年度変動がある。</p>
--------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 特別児童扶養手当

[97]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0506	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	05	子育ての経済的負担の軽減	担当	こども子育て部 こども課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	20歳未満の身体・知的発達又は精神に障がいのある児童を監護する父母、又は父母に代わって養育している人に手当を支給し、児童の福祉を図る。	特別児童扶養手当の受付を行い、愛知県へ申請書類を進達する。 【支給要件】 1.知的発達か精神に障がいのある児童 (療育手帳所持の場合はAかB判定程度) 2.身体に障がいのある児童 (身体障害手帳所持の場合は1~4級、ただし4級は一部該当) 請求者及び扶養義務者の前年所得が所得制限限度額以上であったり、児童が児童福祉施設に入所したとき、若しくは、児童が障がいを理由とする年金を受給できる場合は、手当の支給はできない。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	【手当額】 1級該当児童 51,700円 2級該当児童 34,430円 支払月は、4月、8月、11月の年3回で愛知県が直接対象者の口座へ振り込む。
	障がい者の安定的な生活支援ができています。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 特別児童扶養手当支給件数	件		113	140	123
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			27	31	32	32
財源内訳		ア 国	千円	27	31	32
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	順調	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
【成果向上余地】	未設定	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 < 予算のみ >

[1360]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0509	実施 計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	評価対象外	総合 戦略	
基本事業	05	子育ての経済的負担の軽減	担当	こども子育て部 こども課		

## 事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称	単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
指標・事業費	活動指標	A						
		B						
	成果指標	C						
		D						
		事業費 計	千円					
		財源内訳		ア 国				
				イ 県				
				ウ 地方債				
				エ その他				
			オ 一般					

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定	
--------	--	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# こどもの発達センター運営事業

[1215]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0603	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	06	発達が気になる子どもへの支援	担当	こども子育て部 子育て相談課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	発達に関して不安や悩みの相談やさまざまな支援を受ける可能性がある児童とその保護者	保護者が子どもの発達や障がいに関して不安を感じた時に相談できる窓口として、各種の相談業務や教室などの事業を通し、不安の軽減や就園・就学に向けた支援などを行う。 こどもの発達相談、専門相談、保育園・幼稚園・小中学校等での巡回相談など親子支援教室の開催 個別支援手帳「にこにこブック」(対象児が様々な支援機関と関わる際に、特性や好み、関わり方などを分かりやすく伝え、スムーズに支援を受けるための冊子)の作成・配布 保護者・支援者等を対象にした研修の実施 療育支援事業(愛知県と連携) 関係機関による発達支援連携会議(年数回)発達支援担当者会(毎月) 子どもの成長に応じた支援体制の構築を行う。また、関係部署による情報の集約と共有の手段・方法(保護者からの同意等)について検討を行う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	対象者が相談することで不安や悩みを解消し、適切な支援を受けている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A こどもの発達相談件数	件	1,030	1,257	1,100	1,401	
	B 個別支援手帳「にこにこブック」配布数	冊		38	15	18	
成果指標	C こどもの発達センター年間のべ利用者数	人		1,563	1,500	1,655	
	D						
事業費 計			4,463	4,416	4,592	4,235	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	4,463	4,416	4,592	4,235

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 活動指標C「こどもの発達センター年間のべ利用者数」については、令和元年度実績と令和2年度実績を比較すると92人増加している。 (原因) 新型コロナウイルス感染拡大により、子が参加する事業や訪問件数が減少したが、保護者が自宅で子を監護する機会が増えたため、参加や訪問の減少を上回る電話相談がなされた事が主な要因である。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0701	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	07	子どもの人権擁護	担当	こども子育て部 子育て相談課		

事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	D V 相談者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第1・第3火曜日に、専任の相談員が保健福祉センター相談室で相談を受ける「女性の悩みごと相談」を開設</li> <li>・子ども・子育て相談においてD V 相談業務を行う</li> <li>・必要に応じ、女性相談センターへの一時保護依頼、母子生活支援施設への入所依頼等を行う</li> </ul>
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	
相談者が身の安全の確保ができた状態	<p>&lt;保護制度&gt; 一時保護 (女性相談センター等に概ね2週間以内の期間滞在できる) のことをいう。</p>	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A D V 相談件数	件	2	18	5	47	
	B 一時保護の件数	件	1	1	2	1	
	成果指標	C 一時保護により一時的に身の安全が確保された相談者数	人	1	1	2	1
		D					
事業費 計			238	238	238	238	
財源内訳		ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		238	238	238	238

R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 昨年度同水準で推移している。D V 被害者の身の安全を確保する体制がとれている。</p>
--------	---	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 要保護児童対策推進事業

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0702	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	07	子どもの人権擁護	担当	こども子育て部 子育て相談課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>・18歳未満の虐待を受けていると疑われる子ども</p> <p>・虐待をする養育者</p>	<p>虐待を受けている又はその疑いのある児童等に関わる機関と連携を図り、本市としての総合的な支援を行うため、中心機関として要保護児童対策地域連携会議を開催し、要保護児童の早期発見、早期対応を行う。</p> <p>尾張旭市要保護児童対策地域連携会議運営要綱に基づき、「要保護児童対策地域連携会議」を運営</p> <p>・代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議により、各機関の連携の強化、虐待事案への対応を行う。</p> <p>虐待通告受理後の対応</p> <p>・関係機関等による緊急受理会議開催</p> <p>・情報の集約及び状況確認(家族構成・健診状況・保育園や学校での様子等)</p> <p>・子どもの安全確認、必要に応じた児童相談所への通告(職員の訪問、保育園や学校での確認、児相への措置の要請・援助の依頼)</p> <p>・ケース管理(関係機関等の役割確認と継続見守り)</p> <p>児童虐待防止推進月間におけるキャンペーンの実施や、児童虐待の通告・相談窓口である、子育て支援室、こども・子育て相談等の周知</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	<p>子どもが養育者の虐待から開放され、身の安全を確保されている。</p> <p>親子関係の修正がなされ、虐待行為をされることなく、健全な親子関係が成立している。</p>	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 通告受理人数	人	24	39	25	48
	B 児童相談所への通告人数	人	5	10	5	7
成果指標	C 安全の確保のできたこどもの数	人	24	39	25	48
	D					
事業費 計			2,279	2,231	2,655	1,146
財源内訳		ア 国	442	417	554	381
		イ 県	442	417	554	381
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	1,395	1,397	1,547	384

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 昨年度よりも上昇している。虐待を受けている又はその疑いのある児童を、関係機関と連携を図りながら迅速に発見することができている。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)	
	【成果向上余地】 余地が中程度	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	<p>児童虐待防止の啓発を行い、市民周知を図ります。</p> <p>関係機関との更なる連携を図ります。</p>		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	<p>・児童虐待防止推進月間(11月)に併せ、市役所ロビー及びイトーヨーカ堂の展示スペースに相談窓口や親子での遊び場所等の子育て情報の周知を図った。</p> <p>・子育て支援の連携・相互協力の更なる連携強化を図るため、「尾張旭市子ども家庭総合支援拠点」の設置準備を行った。</p>		

# 子ども・子育て支援事業計画推進事業

[100]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0901	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	概ね18歳までの子ども及びその保護者等	子ども・子育て支援法に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画の進捗管理を行う。  5年周期で計画を策定する。 計画策定前年度にニーズ把握のためのアンケート調査を実施する。 策定後は、計画に掲載する事業の進捗状況を管理する。 (毎年度、状況を市HPで公表) 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制について、計画に基づき、円滑な実施を図る。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	次世代育成支援対策推進法に基づく、市町村行動計画を包含する。 第1期計画の全事業数(全指標数)を106として成果指標を算出(H27~R1共通)
	少子化が進む中、子ども及び子どもを養育している者に必要な支援を行い、もって子どもたちが健やかに育つ環境が整えられている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 計画策定・推進のための会議回数	回	4	4	3	2	
	B 計画策定・推進状況の公表回数	回	1	1	1	1	
成果指標	C 計画策定・進捗率	%	80	100	100	100	
	D 計画目標の達成率	%	67.9	66	80	45.8	
事業費 計			1,747	3,212	231		
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		1,747	3,212	231	

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)活動指標A及び成果指標Cも前年度から減少している。 (原因)新型コロナウイルス感染症の影響から会議を開催する事が難しく、全て書面会議となった。 ・第1期計画の理念を継承して、策定した第2期計画において、引き続き進捗管理を進める。 ・成果指標D「計画目標の達成率」について目標値は達成していないものの、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて開催を見送った事業などの影響が大きく、計画期間中での達成に向けては順調に推移している。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい  【成果向上余地】 余地が大きい	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

# 児童館施設管理事業

## 事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0902	実施計画	対象
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	児童館	<p>&lt;児童館&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校区に1箇所、市内9箇所(内指定管理3箇所)あり。</li> <li>・遊戯室、工作室、図書室、集会室、事務室など</li> </ul> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法令等による施設の保守点検等の委託契約事務</li> <li>・光熱水費、備品等運営管理事務</li> <li>・施設整備計画をもとに施設改修を行う</li> <li>・順次内装や空調の改修工事を行う</li> </ul> <p>&lt;指定管理者制度の導入&gt;</p> <p>平成22~27年度 三郷・中部児童館(指定管理者:株日本保育サービス)                  平成28~32年度 三郷児童館、瑞鳳・渋川児童館(指定管理者:株日本保育サービス)</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	子育て支援を行う場である児童館の管理を行い、円滑な支援が進められるような状態を維持できている。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 指定管理施設のモニタリング結果「B」の割合	件	0	0	0	0	
	B 修繕・維持補修の実施数(R02まで)	件	15	26	14	18	
成果指標	C 施設維持管理上の重大な不具合件数	件	0	0	0	0	
	D						
事業費 計			70,253	58,156	70,435	54,973	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		1,346	1,355	8,862	1,195
		オ 一般		68,907	56,801	61,573	53,778

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)活動指標Bは、当初計画よりも実施箇所数が多い状況で推移している。 成果指標は変化なし。 (原因)施設の工事・修繕がこども未来課へ移管され、対応が必要な個所が生じた際に、迅速な対応が行われ、実施件数も増加している。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	更新時期を迎えている児童館の空調設備を計画的に整備します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
平子、白鳳、藤池児童館の空調設備を更新した。			



# 児童館運営事業

[104]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0903	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

**対象(誰、何に対して事業を行うのか)**  
 ・18歳未満の児童及びその保護者  
 ・児童館利用者及び地域住民(児童館こどもまつり)  
 ・小中学生児童(児童館対抗)  
 ・運営委員会委員(児童館運営委員会)

**意図(対象をどのような状態にしたいのか)**  
 ・児童の健康が増進され、情操が豊かになっている。  
 ・遊びの場や子育て支援に対する相談を受ける場が整っている。また児童館相互の交流の推進、地域の子育て拠点として認知されている。

**手段(事務事業の内容、やり方、手順)**  
 ・児童の健全育成の場として児童館を運営する。  
 ・保護者を対象に、子育てに関する相談を実施。  
 ・年間を通じて児童とその保護者を対象としたイベントの企画、運営を行う。  
 ・児童館こどもまつりは、各児童館独自のイベントを企画し、みらい子育てネット等の協力を得て「児童館・こどもまつり実行委員会」を組織し、小・中学生から幼児親子が参加できるイベントを実施している。  
 ・児童館対抗大会は毎年度、児童館で予選を勝ち抜いた各館の代表者が参加して、けん玉、オセロ、卓球大会を開催している。  
 ・児童館運営委員会は、年度に1回開催し、委員(民生委員、児童委員、関係団体役員、公募委員、任期2年)に意見をいただき、今後の児童館運営に反映している。  
 ・平成22年度から三郷・中部児童館に指定管理者制度を導入。(平成28年度からは中部児童館を直営に戻し、三郷児童館、瑞鳳・渋川児童館に指定管理者制度を導入)  
 ・各種イベント、子育て支援等の周知は、広報誌、児童館だより、ホームページ等で行っている。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 開催回数(こどもまつり・児童館対抗オセロ大会・児童館対抗けん玉大会・児童館対抗卓球大会)	回	4	4	4	0	
	B 児童館運営委員会開催回数	回	1	1	1	1	
成果指標	C 児童館年間のべ利用者数	人	118,411	105,701	138,500	59,859	
	D						
事業費 計			10,701	11,620	5,542	2,981	
財源内訳		ア 国			30	70	
		イ 県			30	70	
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		10,701	11,620	5,482	2,841

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 一部遅延あり <b>【成果指標の状況】</b> 低下 <b>【成果向上余地】</b> 余地が小さい・なし	(状況)活動指標Aは皆減。成果指標Cも前年度から半数以下に減少している。 (原因)新型コロナウイルス感染症の影響から大きなイベントは中止としたことが利用者数減少の要因と考えられる。R2も新型コロナウイルスの影響は続くことが見込まれ、大幅な改善は厳しいと考えられる。
--------	--	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 社会福祉法人指導監査事業（子育て支援）

[1319]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0904	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	こども子育て部が所管する社会福祉法人	地方分権改革により、同一市内のみで事業を運営する社会福祉法人に認可や指導監査については、当該自治体の権限となったことに伴い、所管する社会福祉法人の運営が健全に行われるよう、指導監査を実施する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	根拠法令 社会福祉法等 所管社会福祉法人 社会福祉法人蒲生会 社会福祉法人いしずえ会 指導監査の種類 一般指導監査(実施頻度は要綱で定める。) 特別指導監査(随時)
	社会福祉法人の運営が健全に行われている。	個別の社会福祉法人の担当部署は、当該法人の設立時に実施する事業による。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 指導監査実施回数	回	1	0	1	1
	B 特別指導監査実施回数	回	0	0	0	0
成果指標	C					
	D					
事業費 計						
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	非常に順調	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
【成果向上余地】		
		未設定

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	指導・監査に必要な知識及びノウハウの継承方法について検討します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
社会福祉法人蒲生会へ指導監査を行った。			

# 施設等利用給付実施事業

[1338]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	13-0905	実施 計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当			

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

		指標名称	単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
指標・事業費	活動指標	A						
		B						
	成果指標	C						
		D						
		事業費 計				394,320		
		財源内訳	千円			196,440		
				ア 国			100,440	
				イ 県				
				ウ 地方債				
				エ その他				
		オ 一般				97,440		

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定	(状況) (原因)
--------	--	--------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# 施設等利用給付実施事業

[1350]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0905	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 保育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	特定子ども・子育て支援施設(新制度未移行幼稚園、認可外保育施設等)の設置者等及び利用者	子育ての施設等利用給付認定 保護者の就労等、家庭の状況に応じて、新1号・新2号・新3号の認定を行う。 施設等利用給付費給付 新1号認定:教育標準時間に準じた施設の利用料金を給付する。 (月額上限25,700円) 新2・3号認定:預かり保育等の利用料金を給付する。 (月額上限11,300円) 認可外保育施設等のみを利用する場合は、月額上限37,000円 <給付方法> 法定代理受領:保護者に代わって施設が給付費を受け取る。 (新制度未移行幼稚園の教育標準時間に準じた料金) 償還払い:利用実績に応じて、保護者に給付する。 (預かり保育、認可外保育施設等)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	特定子ども・子育て支援施設の利用料等の無償化により、施設を利用しやすい環境が整備されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 施設等利用給付額					332,724
	B 施設等利用給付認定件数					1,143
成果指標	C					
	D					
事業費 計						332,724
財源内訳		ア 国	千円			171,893
		イ 県				85,386
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	--	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	新規
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 児童館施設修繕・工事管理事業

[1354]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0907	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	児童館施設・設備	<p>&lt; 児童館 &gt;                      施設：9施設(公設公営：6施設、公設民営：3施設)                      設備：集会室、工作室、図書室、事務室、空調設備、消防設備等</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt; 運営方法 &gt;                      公設公営(6施設)：藤池、白鳳、平子、本地ヶ原、中部、旭丘                      公設民営(3施設)：瑞鳳、三郷、渋川</p>
	施設・設備の修繕・工事をし、安全で快適な状態を維持する。	<p>&lt; 事業内容 &gt;                      ・個別施設計画及び空調設備整備計画の方針に基づき、必要な修繕・工事を実施                      ・公設民営児童館における5万円未満の修繕については、指定管理者で実施</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 修繕件数	件			14	33	
	B 工事件数	件			4	5	
	成果指標	C 施設からの修繕要望の実施率	%			-	-
		D 工事進捗率	%			100	100
事業費 計							
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般					

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 非常に順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況)                      成果指標C：評価不可。                      成果指標D：工事進捗率は100%。</p> <p>(原因)                      成果指標C：数値未取得のため。                      成果指標D：計画通りに、工事を進めることができたため。</p>
--------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	新規
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 子育て支援施設整備・改修計画推進事業

[1355]

## 事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	13-0908	実施計画
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども未来課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	公共施設等総合管理計画において子育て支援施設に分類された施設	<p>&lt;対象施設&gt;                      子育て支援施設                      保育園(12施設29棟)                      保育園:12園                      幼児・児童施設(11施設11棟)                      児童館:9館                      児童クラブ:2クラブ</p> <p>&lt;手順&gt;                      ・平成28年度 尾張旭市公共施設等総合管理計画策定(財産経営課)                      ・平成30年度 尾張旭市保育所整備・改修計画策定                      ・令和元年度 児童館・児童クラブの劣化状況調査を実施                      ・令和2年度                      (1)尾張旭市保育所整備・改修計画に補足資料を加え、「保育園個別施設計画」を策定                      (2)劣化状況調査結果を基に、「幼児・児童施設個別施設計画」を策定</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	中長期的な視点を持って、総合的かつ計画的な管理を推進していくための計画ができています	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 計画対象施設数	施設			23	23	
	B 課題数	件			7	7	
	成果指標	C 計画策定数	件			2	2
		D 対策立案・実施数	件			0	0
事業費 計							
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般					

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 非常に順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況) 成果指標C:計画策定数は、予定数と同数の2となった。 成果指標D:評価不可。</p> <p>(原因) 成果指標C:計画通りに策定することができたため。 成果指標D:令和2年度は計画段階であったため。</p>
--------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	新規
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# こども課庶務事務

[937]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	99-0405	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 こども課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	課の庶務事務、課員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文書の收受</li> <li>・庁内文書の処理</li> <li>・時間外勤務・出張命令の整理</li> <li>・臨時職員賃金事務</li> <li>・出勤簿・年次休暇等の整理(課分及び児童館等)</li> <li>・消耗品の調達・管理</li> <li>・財務会計事務</li> <li>・予算・決算に関する事務</li> <li>・郵便物の発送</li> <li>・単独公用車の管理</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
こども課の庶務的な事務が正確かつ円滑に進んでいる。庶務事務の適切なフォローにより、課員の進める様々な事務事業が円滑に進んでいる。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A					
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			1,776	1,746	690	538
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	1,776	1,746	690

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	未設定	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
【成果向上余地】		
未設定		

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# こども未来課庶務事務

[1299]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	99-0410	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	( 施策の総合推進 )	担当	こども子育て部 こども未来課		

## 事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	課の庶務事務、課員	文書の收受 庁内外文書の処理 郵便物の発送 行政評価の管理 課内の消耗品の調達、管理 出張命令書の整理 財務会計事務 予算・決算に関する事務
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	
庶務的な事務が正確かつ円滑に進んでいる。	所要時間：1日平均1,5時間×21日×12か月=378時間	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A						
	B						
	成果指標	C					
		D					
事業費 計		千円	64	92	65		
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般	64	92	65		

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定



# 保育課庶務事務

[1300]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	99-0411	実施計画	
施策	03	子育て支援の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	こども子育て部 保育課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	課の庶務事務、課員	庁内外文書の收受・発送・管理等 報告文書等の取りまとめ 財務会計事務 予算・決算に関する事務 時間外勤務・出張命令の整理 臨時職員賃金事務 保育園の庶務事務補助 備品、消耗品の調達・管理 会議・研修会等への参加 単独公用車の管理 その他突発的な事項等への対応
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
・庶務事務が正確かつ円滑に処理されている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A						
	B						
	C						
	D						
成果指標	事業費 計			3,137	3,872	2,176	1,470
	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県			697	1,000	261
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		3,137	3,175	1,176	1,209

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定